



Sun Control Station

Inventory モジュール

Sun Microsystems, Inc.
www.sun.com

Part No. 817-5198-10
2003 年 12 月, Revision A

コメントの宛先: <http://www.sun.com/hwdocs/feedback>

Copyright 2003 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, CA 95054 U.S.A. All rights reserved.

米国 Sun Microsystems, Inc. (以下、米国 Sun Microsystems 社とします)は、本書に記述されている製品に採用されている技術に関する知的所有権を有しています。これら知的所有権には、<http://www.sun.com/patents>に掲載されているひとつまたは複数の米国特許、および米国ならびにその他の国におけるひとつまたは複数の特許または出願中の特許が含まれています。

本書およびそれに付随する製品は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。サン・マイクロシステムズ株式会社の書面による事前の許可なく、本製品および本書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。

本製品のフォント技術を含む第三者のソフトウェアは、著作権法により保護されており、提供者からライセンスを受けているものです。

本製品のの一部は、カリフォルニア大学からライセンスされている Berkeley BSD システムに基づいていることがあります。UNIX は、X/Open Company Limited が独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。

本製品は、株式会社モリサワからライセンス供与されたリュウミン L-KL (Ryumin-Light) および中ゴシック BBB (GothicBBB-Medium) のフォント・データを含んでいます。

本製品に含まれる HG 明朝 L と HG ゴシック B は、株式会社リコーがリョービマジクス株式会社からライセンス供与されたタイプフェースマスタをもとに作成されたものです。平成明朝体 W3 は、株式会社リコーが財団法人日本規格協会 文字フォント開発・普及センターからライセンス供与されたタイプフェースマスタをもとに作成されたものです。また、HG 明朝 L と HG ゴシック B の補助漢字部分は、平成明朝体 W3 の補助漢字を使用しています。なお、フォントとして無断複製することは禁止されています。

Sun, Sun Microsystems, Java, JavaServer Pages, JSP, JumpStart, Netra, Sun Cobalt, Sun Cobalt RaQ, Sun Cobalt CacheRaQ, Sun Cobalt Qube, Sun Fire, および Ultra は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems 社の商標もしくは登録商標です。サン・ロゴマークおよび Solaris は、米国 Sun Microsystems 社の登録商標です。

すべての SPARC 商標は、米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC 商標が付いた製品は、米国 Sun Microsystems 社が開発したアーキテクチャーに基づくものです。

Netscape および Mozilla は、米国およびその他の国における Netscape Communications Corporation の商標および登録商標です。

OPENLOOK、OpenBoot、JLE は、サン・マイクロシステムズ株式会社の登録商標です。

ATOK は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。ATOKS は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOKS にかかる著作権その他の権利は、すべて株式会社ジャストシステムに帰属します。ATOK Server/ATOK12 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK Server/ATOK12 にかかる著作権その他の権利は、株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

本書で参照されている製品やサービスに関しては、該当する会社または組織に直接お問い合わせください。

OPENLOOK および Sun Graphical User Interface は、米国 Sun Microsystems 社が自社のユーザーおよびライセンス実施権者向けに開発しました。米国 Sun Microsystems 社は、コンピュータ産業用のビジュアルまたはグラフィカル・ユーザーインターフェースの概念の研究開発における米国 Xerox 社の先駆者としての成果を認めるものです。米国 Sun Microsystems 社は米国 Xerox 社から Xerox Graphical User Interface の非独占的ライセンスを取得しており、このライセンスは米国 Sun Microsystems 社のライセンス実施権者にも適用されます。

Use, duplication, or disclosure by the U.S. Government is subject to restrictions set forth in the Sun Microsystems, Inc. license agreements and as provided in DFARS 227.7202-1(a) and 227.7202-3(a) (1995), DFARS 252.227-7013(c)(1)(ii) (Oct. 1998), FAR 12.212(a) (1995), FAR 52.227-19, or FAR 52.227-14 (ALT III), as applicable.

本書は、「現状のまま」をベースとして提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含みそれに限定されない、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保証も行われぬものとします。

本書には、技術的な誤りまたは誤植のある可能性があります。また、本書に記載された情報には、定期的に変更が行われ、かかる変更は本書の最新版に反映されます。さらに、米国サンまたは日本サンは、本書に記載された製品またはプログラムを、予告なく改良または変更することがあります。

本製品が、外国為替および外国貿易管理法 (外為法) に定められる戦略物資等 (貨物または役務) に該当する場合、本製品を輸出または日本国外へ持ち出す際には、サン・マイクロシステムズ株式会社の事前の書面による承諾を得ることのほか、外為法および関連法規に基づく輸出手続き、また場合によっては、米国商務省または米国所轄官庁の許可を得ることが必要です。

原典:	Sun Control Station Inventory Module
	Part No: 817-3608-10
	Revision A



Adobe PostScript

目次

Inventory モジュール	1
「Task Progress」ダイアログ	1
Schedule	2
「Inventory」画面	3
選択ウィンドウ	3
Summary	3
インベントリデータの表示	3
「Update」ボタン	4
Update	5
インベントリデータの更新	6

Inventory モジュール

Sun™ Control Station の Inventory (インベントリ) コントロールモジュールを使用すれば、管理対象ホスト内のハードウェアコンポーネントの状態をモニタできます。本マニュアルでは、Inventory コントロールモジュールを通じて利用可能な機能とサービスについて説明します。

このモジュールで可能な作業は、次のとおりです。

- ホスト、またはホストグループ内のハードウェアコンポーネントに関するインベントリの概要を表示する。
- ホスト、またはホストグループ内のハードウェアコンポーネントに関するインベントリを更新する。

注 – この章に示すほとんどの手順では、最初のステップで左側のメニューバーにある「Inventory」をクリックし、2 番目のステップでサブメニューの項目をクリックします。

各手順のステップ数を減らすため、これらのメニューコマンドをまとめています。各項目の間に大なり括弧を入れてあります。

たとえば、「Inventory」>「Summary」は、左側のメニューバーにある「Inventory」をクリックしてから、サブメニューの「Summary」をクリックすることを意味します。

「Task Progress」ダイアログ

たとえば、ある特定の管理対象ホストについての Inventory 情報を更新するなどのタスクを起動すると、「Task Progress」ダイアログが表示されます。このダイアログには、タスクの現在の状態を示す「Status」フィールドと進行状況バーが表示されます。進行状況バーが 100% になったら、タスクは完了です。

現在のタスクの実行中に UI で別のタスクを実行する場合は、「Task Progress」ダイアログをバックグラウンドに移動できます。バックグラウンドに移動するには、進行状況バーの下にある「Run Task In Background」ボタンをクリックします。

「Task Progress」ダイアログに戻るには、左側の「Administration」>「Tasks」を選択します。タスクのテーブルが表示されます。タスクがまだ実行中の場合は、「Duration」列に状態メッセージが表示されます。この列の進行状況バーのアイコンをクリックすると、このタスクの「Task Progress」ダイアログが再表示されます。

タスクが完了し、進行状況バーが 100% になったら、「Task Progress」ダイアログの下に「Done」と「View Events」の 2 つのボタンが表示されます。

- 完了したタスクに関連するイベントのリストを表示するには、「View Events」をクリックします。「Events For <タスク>」テーブルが表示されます。右上にある上矢印のアイコンをクリックすると、「Tasks」テーブルが表示されます。
- 前の画面に戻るには、「Done」をクリックします。

Schedule

スケジュール機能（「スケジューラ」ともいう）を使用すると、1 つまたは複数のタスクを後で実行するスケジュールを設定できます。

Sun Control Station のタスクの多くはスケジュールを設定できます。スケジュールを設定できる場合、「Schedule」というボタンが、最後のステップのテーブルまたは選択ウィンドウに表示されます。

スケジューラの操作を次に示します。これはどのタスクでも同じです。

1. タスクについて必要なフィールドに値を指定します。
2. 「Schedule」をクリックします。
「Schedule Settings For <タスク>」が表示されます。
3. スケジュールの設定を行います。
一部の機能については、テーブルの上にあるプルダウンメニューを使用してタスクの頻度を設定できます（毎時、毎日など）。
スケジュールが設定されたタスクの開始時、終了時、またはその両方を通知する人の電子メールアドレスも入力できます。
4. 「Save」をクリックします。
「Administer」>「Schedule」をクリックすると、「Scheduled Tasks」テーブルにスケジュールされたタスクが表示されます。

5. このテーブルで、スケジュールが設定されているタスクの詳細を表示したり、タスクを変更または削除したりできます。

スケジュールされたタスクの詳細を表示するには、虫めがねのアイコンをクリックします。

スケジュールされたタスクを変更するには、鉛筆のアイコンをクリックします。

スケジュールされたタスクを削除するには、削除のアイコンをクリックします。

「Inventory」画面

左側にある「Inventory」メニューをクリックすると、サブメニュー項目が表示され、選択された管理対象ホスト内のハードウェアコンポーネントに関する「インベントリ」の概要を表示したり、そのインベントリを更新したりできます。

次のようなサブメニュー項目があります。

- Summary (3 ページの「Summary」を参照)
- Update (5 ページの「Update」を参照)

選択ウィンドウ

選択ウィンドウの動作についての詳細は、『管理者マニュアル』(PDF) の第 3 章、「選択ウィンドウ」を参照してください。

Summary

「Summary」サブメニュー項目は、選択された管理対象ホスト内のハードウェアコンポーネントに関するインベントリの概要を表示します。

「Summary」サブメニュー項目をクリックすると、選択ウィンドウが表示され、グループと各グループ内のホストが提示されます。

インベントリデータの表示

管理対象ホスト内のハードウェアコンポーネントのインベントリを表示する手順は、次のとおりです。

1. 「Inventory」 > 「Summary」を選択します。

選択ウィンドウが表示され、管理対象ホストの一覧が提示されます。

2. ホストをクリックし、強調表示にします。「Select All」をクリックすると、リスト内のすべてのホストを選択できます。
3. 右下の「View Summary」をクリックします。
「Inventory Summary」テーブルが表示されます (図 1 の例を参照)。
4. このテーブルには次の列があります。
 - 「Host Name」 - 管理対象ホストのホスト名です。
 - 「Type」 - ホストの種類 (利用可能な場合)
 - 「CPUs」 - ホスト内の CPU 数です。
 - 「MHz」 - CPU クロックの速さです (MHz 単位)。
 - 「RAM」 - ホストに実装されているメモリ容量 (メガバイト) です。
 - 「NICs」 - ホストに実装されている NIC (network interface card) 数です。
 - 「Drives」 - ホスト内に実装されているハードディスクドライブの台数です。
 - 「Capacity」 - ハードディスクの総容量 (ギガバイト) です。
 - 「Details」 - ホストのコンポーネントに関する詳細を表示するには、虫めがねのアイコンをクリックします。情報テーブルが複数表示されます。図 2 に、表示されるテーブルの例を示します。

図 1 に「Inventory Summary」テーブルの例を、図 2 に「Detailed Inventory」テーブルの例を示します。

「Update」ボタン

「Inventory Summary」テーブルが表示されているときにテーブル下の「Update Now」ボタンをクリックすると、テーブルに表示されているホスト内のハードウェアコンポーネントに関するインベントリを更新できます。図 1 を参照してください。

更新機能に関する詳細は、5 ページの「Update」を参照してください。

IP Address	Type	CPUs	CPU(MHz)	RAM(MB)	NICs	Drives	Capacity(GB)	Actions
10.6.75.170	Netra T1120-1125 [S9]	2	440	512	1	1	15.59	
10.6.75.171	Netra T1120-1125 [S8]	2	440	2048	1	1	32.87	
10.6.76.200	x86 Red Hat 7.3	2	1396	2048	2	1	31.34	

Update Now

図 1 「Inventory Summary」テーブル

System Memory	
Installed RAM (MB)	2048
Swap space (MB)	2188

CPU				
CPU Number	Name	Model	MHz	Cache KB
0	SPARC	sparcv9	440	0
2	SPARC	sparcv9	440	0

Network Interface Cards			
Ethernet number	IP Address	Host Name	MAC Address
0	10.6.75.171	scs-t1125-02	8:0:20:c8:c0:94

Disks		
Device name	Partitions	Capacity (MB)
c0t0d0	2	33658.0

Filesystems			
Device name	Partition	Size (MB)	Mount Point
c0t0d0	0	1597	/
c0t0d0	7	32061	/export/home

図 2 「Detailed Inventory」 テーブル

Update

「Update」サブメニュー項目を使うと、選択された管理対象ホストからハードウェアコンポーネントに関する最新のインベントリデータを取得できます。

「Update」サブメニュー項目をクリックすると、選択ウィンドウが表示され、グループと各グループ内のホストが提示されます。

インベントリデータの更新

管理対象ホストから最新のインベントリデータを取得する手順は、次のとおりです。

1. 「Inventory」 > 「Update」 を選択します。
選択ウィンドウが表示され、管理対象ホストの一覧が提示されます。
2. ホストをクリックし、強調表示にします。「Select All」 をクリックすれば、リスト内のすべてのクライアントを選択できます。
3. 右下の「Update Now」 をクリックします。
「Task Progress」 ダイアログが表示されます。

注 – インベントリ情報の更新に関するスケジュールは、後でも設定できます。詳細は、2 ページの「Schedule」 を参照してください。
